

スマートスクール通信 【第8号】

～ 一人一台タブレット端末の効果的な活用をめざして！ ～

令和5年（2023年）10月24日 豊中市立第十六中学校

『デジタル・シティズンシップ教育』

ネットでのルールやマナーの学習というと、「情報モラル教育」が主流でした。最近では、対象範囲をデジタル化の進む社会全体に拡げて、責任をもって主体的に社会に関わることを目標とする「デジタル・シティズンシップ教育」が注目されています。今年度は7月と8月に1回ずつ、そして10月に入り毎週金曜日に実施しています。

デジタル社会における困った場面の動画を視聴し、「どうして、そうなった?」「これから、どうしたらいい?」をみんなに考えてもらいます。動画には正解事項や禁止事項は明示されていません。全校生徒が動画を観て、ひとりひとりがデジタル社会での行動や責任について考え、Microsoft Forms のアンケートに回答します。全校生徒から集まった意見は、「Digital Citizenship 通信」にまとめて整理してフィードバックします。（十六中ホームページにもアップされています。）

デジタルがあふれる現代社会で、自分の考え方も見つめつつ様々な他者の意見にも触れて、多様な考え方ができるようになってほしいです。



今年度のデジタル・シティズンシップ教育では「ネット社会の歩き方」の動画教材を活用しています。2023.10.24 現在、118本の動画が掲載されています。

参考サイト：[ネット社会の歩き方](#)

サイトQRコード→

